



例会:毎週水曜日 12:45~ 例会場:勇屋会館 事務所:安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F

RI 会長メッセージ

TEL:0263(73)2901

FAX:0263(72)3181

E-mail : azumirc@poppy.ocn.ne.jp

持続可能な インパクトを 生み出そう

会 長 二木 正之

幹 事 丸山 慶四郎

R.I 会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ (トランス・アマディ RC)

ガバナー 橋上 信久 (飯田南 RC)

中信第一グループガバナー補佐 竹内 直彦 (大町 RC)



銭楚方さん歓送夜間例会

★配布・幹事報告No.7

★ゲスト

・米山奨学生 銭 楚方さん・ブーティーユアンさん

★ 会長挨拶

【二木正之会長】

皆さん、こんにちは。

本日の例会は、米山奨学生の銭楚方さんの送別会です。

銭さんは、2025年4月から1年半にわたり、あづみ野ロータリークラブの米山奨学生として、私たちと交流を重ねてくれました。

そしてこのたび、信州大学大学院 総合医理工学研究科 医学系専攻医学分野4年制コースを卒業されることとなりました。

銭さん、ご卒業、本当におめでとうございます。

母国を離れ、日本という異なる文化や環境の中で学び、研究を続けてこられたことは、私たちが想像する以上に大変な努力があったことと思います。

その努力に、心から敬意を表したいと思います。

そのような中で、銭さんには米山奨学生として、私たちあづみ野ロータリークラブの例会や行事にも参加していただきました。

振り返ってみれば、1年半という時間は長いようで、過ぎてしまえば本当にあっという間だったように感じます。

米山記念奨学事業というと、私たちは「外国から来た学生を支援する制度」と考えがちです。

しかし、実際には支援する側の私たちも、奨学生の皆さんから多くのことを学ばせていただいています。

違う国で生まれ、違う文化の中で育った人と直接話をする。

お互いの国のことや文化、考え方を知る。

そして一人の人間として付き合っていく。



そうした交流を重ねることで、国籍や言葉を越えた、人々とのつながりが生まれていきます。

私は、これこそ米山記念奨学事業の大きな意味の一つではないかと思っています。

国際交流という、何か大きなことのように聞こえます。

しかし本当の国際交流とは、一緒に食事をしたり、話をしたり、笑ったり、お互いの考え方の違いを知ったりする。

そうした日々の小さな積み重ねから始まるものだと思います。

そして、その中で生まれた友情や信頼は、奨学期間が終わったからといって、そこで終わるものではありません。

今年度のRI 会長、オラインカ・ハキーム・ババロラ会長のメッセージは、

「Create Lasting Impact」

「持続可能なインパクトを生み出そう」

です。

銭さんと私たちが、この1年半の間に会い、交流したこと。

それは今すぐ目に見える成果になるものではないかもしれませんが、しかし、何年か先、銭さんが日本で過ごした日々を思い出した時に、

「あづみ野ロータリークラブの皆さんと過ごした時間があった」

と思い出していただけただけなら、それもまた一つの「持続可能なインパクト」ではないでしょうか。

そして私たちにとっても、銭さんとの交流は、これから心に残っていくものだと思います。

銭さんは、これから中国へ戻り、中国での医師免許取得を目指されると伺っています。

大学院で医学、生命医工学の専門的な研究を積み重ねてこられた銭さんです。これまで日本で身につけた医学の知識や研究の経験、そして多くの人との出会いを、これから中国でも大いに生かしていただきたいと思います。

中国で医師免許を取得され、今後さらに医師として、研究者として活躍されることを、私たちも心から楽しみにしています。

そしていつの日か、

「あの時、日本で米山奨学生として過ごした 1 年半が、自分にとって大切な時間だった」

とっていただけたなら、私たちにあってこれほどうれしいことはありません。

銭さん。

中国へ戻られてからも、どうか健康に気をつけて、中国での医師免許取得という新たな目標に向かって頑張ってください。そして、どこにいても、あづみ野ロータリークラブとのご縁を忘れずにいていただければと思います。

1 年半、本当にありがとうございました。

そして、ご卒業、改めて心からお祝い申し上げます。

これからのますますのご活躍を心よりお祈り申し上げ、会長挨拶いたします。

本日もよろしくお願いいたします。

★ 幹事報告

【丸山慶四郎幹事】

別紙参照



◇出席報告

会員総数 17 名 出席免除会員数 1 名	
本日の出席率	前々回(8 月 19 日修正出席率)
出席者: 11 名	欠席者: 6 名
欠席者: 5 名	メーキャップ: 2 名
出席率: 69%	出席率: 76%

★ ニコニコ BOX 報告 (敬称略・順不同)

二木: 本日もよろしくお願いいたします。

丸山: 銭さん お疲れ様でした。中国でも頑張ってください。

赤羽: 銭 楚方さんの歓送会を祝って

小穴: 銭さんおめでとうございます。そしてお疲れ様でした。
良き架け橋となって下さい。

笠原: 銭さんお元気で! またお会いしましょう

下里: 銭さんの今後のご活躍を願っています。
ご卒業おめでとうございます。

中村: 銭さん あづみ野 RC はどうでしたか?
また来て下さいネ!

場々: 米山奨学生をお迎えして

藤森: 銭さん、ありがとう。

1 年半の思い出は決して忘れません。

中国に帰っても勉強頑張って、人生も楽しんでください。

三原: 銭さんおめでとうございます。ご活躍を願っています。



【計 10 件 19,000 円】

今年度のニコニコ BOX 計 233,000 円

★本日のプログラム

銭さん歓送例会

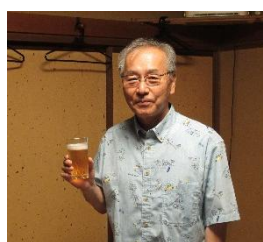


米山奨学生の銭 楚方さんの修了にあたり、藤森カウンセラーへ感謝状、銭さんへ修了証が贈られました。当クラブからも、これまでの交流と感謝の気持ちを込めて、銭さんへ記念品を贈呈しました。

銭さん、ご卒業おめでとうございます。これまでの交流を大切な思い出として、これからのさらなるご活躍とご健康を心よりお祈りしております。藤森カウンセラーにも、温かいご支援とお力添えをいただき、心より感謝申し上げます。



【二木会長から銭さんユースさんに奨学金の贈呈】



【乾杯 赤羽隆直前会長】





当日は、米山奨学生ユーアンさん手作りの春巻きとケーキの差し入れをいただき、参加者で美味しくいただきました。また、修了を迎える米山奨学生の銭さんから、なんと20年物の紹興酒の差し入れもあり、皆で味わいながら楽しいひとときを過ごしました。心のこもった差し入れと温かいお気持ちに、会員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



参加した会員一人ひとりから、銭さんへ、これまでの感謝とこれからの活躍を願う温かい言葉が贈られました。

【 締め 小穴実パスト会長 】



あづみ野ロータリークラブの皆様へ

【米山奨学生 銭 楚方】

中国に帰ってから、時々、あづみ野ロータリークラブで過ごした時間を思い出します。最初に例会へ参加した時は、日本語にも自信がなくて、本当に緊張していました。私にとって、まるで「答えの分からない試験を受けに行く」ような気持ちでした。でも、皆さんがいつも話しかけてくださったので、少しずつ慣れて、いつの間にか例会に行くことを楽しめるようになりました。



あづみ野ロータリークラブだけでなく、松本城ロータリークラブや佐久コスモスロータリークラブにも伺いました。知らない方ばかりなので最初はやはり緊張しましたが、行ってみるとどこでも皆さんが気さくに話しかけてくださって、クラブによって雰囲気が少しずつ違うのも面白かったです。大学や研究室にいただけでは、こんなにいろいろな年代や仕事の方と話す機会はなかったと思います。

お花見会もよく覚えています。参加した時には桜がもうかなり散っていて、「桜があまり残っていないのに、どうしてお花見をするんだろう」と最初は本当に不思議でした。でも、みんなで食べたり、話したり、笑ったりしているうちに、「ああ、お花見って桜だけを見るものじゃないんだな」と思いました。その場の雰囲気や、一緒にいる人との時間も含めて楽しむものですね。後から、「一期一会」ってこういうことなのか、と少し分かった気がしました。こういうことも、日本に住んでみて初めて知った文化でした。

それから、例会や行事のたびに送り迎えをしていただいたことも忘れられません。その時はいつものことのように甘えていましたが、帰国してから考えると、忙しい中で何度も時間を作って迎えに来てくださったことは、全然当たり前のことではありませんでした。本当にありがたかったです。

一緒にご飯を食べたこと、お酒を飲んだこと、いろいろな話を聞いたこと、皆さんの冗談に笑ったこと。こういう小さなことの方が、帰国した今はよく思い出されます。米山奨学生になって良かったと思うのは、奨学金をいただいたことだけではなく、こうして皆さんと知り合えたことです。

最初は緊張してばかりだった私ですが、最後には皆さんと別れるのが寂しくなりました。あづみ野ロータリークラブの皆さんと出会えて、本当に良かったです。また日本に行く時には、ぜひ皆さんに会いに行きたいです。その時までには、日本語ももう少し上手になっていたらいいなと思います。

本当にありがとうございました。

★米山奨学生クラブ訪問(松本城ロータリークラブ)

会場: セントラルビオス

日時: 2026年8月25日(火)

銭 楚方さんが藤森康友カウンセラーとともに訪問クラブを訪れ、卓話を行いました。

